

令和3・4年度 柏市 GIGA スクール研究指定校
柏市立手賀中学校

研究主題

知りたい！聞きたい！分かってほしい！そして挑戦する生徒の育成

1 研究の概要

【1】授業

		実践したこと	生徒に身についたこと
国語	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google スライドを用いた俳句の創作、発表 ・ 調べ学習のスライド作り ・ ドキュメントで写真と文を組み合わせて物語を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Google スライドの使用方法 ・ 調べたことをまとめ、効果的に編集する力 ・ 読み手を意識して、自分の意図したように読んでもらうために編集する力
社会	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りシート ・ フォームでテスト ・ 資料の検索。調べ学習 ・ ジャムボードでの意見集約 	<ul style="list-style-type: none"> ・ フォームでの回答方法
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界一周旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スプレッドシートを使って発表の仕方
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休み課題(五輪調べ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドキュメントシートの使い方
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライドで地方公共団体の課題を協議 ・ ドキュメントによるレポート作成 	
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ リモート組にスライドで写真を送信 ・ 絵図調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライドに写真を添付する方法
数学	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学の小テストの実施 (Forms 選択式) ・ 数学の学びの足跡の実施 (1 時間の授業の中でわかったことをまとめる) ・ 生徒が 1 人 1 問オリジナルの数学の問題を作成し、他の生徒が立ち歩き、問題を解く。 ・ 数学の振り返りシートの作成 (学び合い活動の中で自分の行動を振り返る) ・ デジタル教科書の利用 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 電卓機能を使い、平方根の正確な値を調べる 1 学期の数学の授業アンケート 	
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学の証明の穴埋めをスライドで生徒に共有 	
保健体育	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上競技の調べ学習、動画撮影で自分の動きを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分からないことを自分で調べる力 ・ 自分の動きを分析する力

		<ul style="list-style-type: none"> ・クロームブックを使った調べ学習 ・ジャムボード、スライドを使って意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からないことを積極的に調べる姿勢 ・画面上での意見交換の仕方 ・タイピング技術
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・剣道の調べ学習、動画撮影で自分の動きを知る ・ソフトボールの調べ学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からないことを自分で調べる力 ・自分の動きを分析する力 ・自分の意見を伝える力
		<ul style="list-style-type: none"> ・マット運動のアンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートに答える力
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・マット運動のお手本動画の配付 ・chromebook 上でワークシートに入力 ・演技発表会の動画の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・動きを比較して気づいて改善する力 ・話し合いながら能力を高めていく力 ・自分の意見を伝える力
理科	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラによる実験結果の撮影→スライドによる考察まとめ ・授業課題の期限提示 ・デジタル教科書の使用 ・スライドでの意見交換・意見集約 	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラの使い方 ・スライドの使い方 ・期限の確認方法
家庭科	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の例や参考資料を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデアのまとめ方
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・調理器具の使い方を動画で見やすく学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画の有効な活用方法 ・調べ学習のやり方
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・食品に含まれる栄養素についての調べ学習 	
音楽	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業で jamboard を使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・jamboard の使い方
		<ul style="list-style-type: none"> ・歌舞伎についての班の調べ学習で、Google や YouTube を活用し発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube の使い方 ・スライドの使い方
英語	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒がクジを引き、該当の文法を用いて英作文を5つ以上作成し、自撮り。それをお互いに聞き合っリスニングを行う。 ・ペア活動で自分で選んだ漢字や絵を見せて対話、作文発表を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の英語が相手に伝わっているか、相手の言っていることをどこまで聞き取れているかを確認 ・視覚資料があると伝わりやすい、という実感
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季課題の夢旅行スピーチを自撮りし、お互いに聞き合う。 ・こちらが作成したイラスト問題を配付し、英作文練習 ・テーマを選択した上での自撮り & リスニング ・イラストを見せながら5問目で当てさせる英文クイズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ただの英作文だけでなく、スピーチの聞き取りなので、5月よりは難易度が上がった。 ・自分で場面や現在学習している文法を活かすことを考える練習になった。 ・同じテーマを選択しても異なる内容や、違うテーマを選択した人の英語を聞く練習になった。 ・ALTともやりとりして、少しでも自信をつけさせることができた。
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でイラストを自由に選び、それに関するALTの質問に即興で答える練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力の高い生徒程チャレンジ感があってよかったと思われる。ただし、時間がかかる。

道徳	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・Jamboard やスライドを使用 (主に生徒の意見交換の際に活用) ・道徳「リョウとマキ」など (意見交流の際にホワイトボード代わりにスライドを活用) ・道徳「奇跡のりんご」など (意見交流の際にホワイトボード代わりにスライドを活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を伝える力 ・クラスメイトの意見を通して物事を多面的・多角的に見る力 ・スライド、jamboard の使い方
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳「足袋の季節」「嘉納治五郎先生との出会い」など (意見交流の際にホワイトボード代わりにスライドを活用) 	
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳「希望の風に」など (意見交流の際にホワイトボード代わりにスライドを活用) 	

【2】部活動・委員会

	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスルームで連絡事項の伝達 ・毎月の課題・目標を載せる。 ・委員会活動のまとめ ・クラスルームによる情報集約 ・フォームによるアンケート集計 	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・演奏風景を動画で記録し、クラスルームで共有、気づいたことをコメントで書く。 ・音源や参考演奏をクラスルームで共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの音を客観的に聴き、改善点を見いだしこれからの活動に活かすこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会の今月の重点のポスターをドキュメントシートで作成 ・生徒会会議でスプレッドシートを使用 ・陸上部でタイムの入力 ・陸上部の連絡手段として使用 ・youtube で練習方法や走り方について視聴 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会の議案書の作成 ・生徒会会議でのまとめに使用 ・生徒総会で掲示板として使用 ・生徒総会での生徒会への指示 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・大会の確認事項の共有、練習試合のお知らせ、休みの人に活動内容を共有 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・立ち合い演説会 	
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・「今日は何の日」掲示物の作成 ・ビブリオバトル校内予選を、録画→投票者に共有することで実施(投票はフォーム) 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手を意識し、構図を工夫する力 ・自分の発表を客観的に見て、より聞き手を意識した発表につなげる力
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書購入希望調査をフォームで実施 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活委員で挨拶のポスター作成 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・整備委員会 meet 会議、委員会内の情報共有 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓啓発ポスター作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことをわかりやすくまとめる力
	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会の反省の入力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメントシートの活用方法
	<ul style="list-style-type: none"> ・時間を守れていない生徒のカウント➡状況把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレッドシートの活用方法
	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板の写真を撮りクラスルームで共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスルームへのアップロードの仕方
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板の写真を撮りクラスルームで共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスルームへのアップロードの仕方

【3】学級活動

<p>1学期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇の行動の記録 ・オンライン授業 ・各月の行事の調べ学習 ・手賀発展プロジェクト ・学級新聞 単元テスト未実施一覧 ・学級の反省 ・学級新聞をドキュメントシートで作成 ・テスト計画をスプレッドシートで作成 ・夏休みの行動の記録をスプレッドシートで作成 ・学級目標の意見交換（スプレッドシート） ・日課の連絡 ・面接内容の入力 ・面接練習のアンケート実施 	<p>スプレッドシートの活用方法 ストリームの閲覧 スプレッドシートの活用方法 フォーム回答の方法</p>
<p>2学期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業進度表 ・班目標 ・キャリア教育(働くとは?) ・職業調べ 学級の反省 ・高校調べをドキュメントシートで実施 ・テスト計画をスプレッドシートで作成 ・高校の情報収集 	<p>検索の上達、ブックマークの活用</p>
<p>3学期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指揮者オーディション ・帰りの会での学級の反省を行う際に Jamboard を使用 	

【4】学校行事

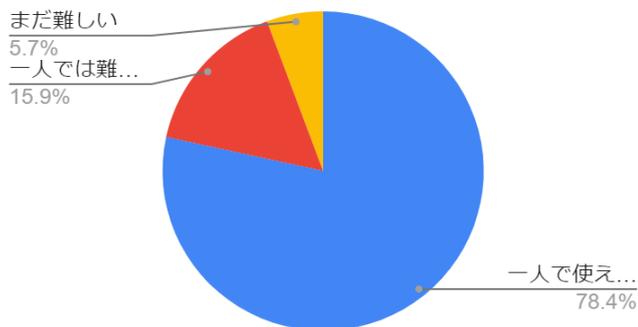
<p>1 学期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒総会 ・合唱コンクール曲を載せる ・林間学校のしおりの作成（部会をスプレッドシートで実施） ・班長を誰にするかアンケートを Form で実施 ・職場体験の希望先や業種を Forms でアンケートで実施 ・職業調べで Jamboard を使用し、知っている職業について付箋を用いてまとめた。 ・職場体験先への行き方を検索 ・修学旅行の調べ学習 ・しおりの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・検索方法 ・ドキュメントシートの活用方法
<p>2 学期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職業の適正について、全員で一つのシートを使い共有 ・林間学校のお土産についての調べ学習 ・スキー林間学校のしおりの作成（部会をスプレッドシートで実施） ・体育祭応援団、実行委員で活用(資料配布、情報共有、演舞内容調べ) ・TEGA CUP 実行委員、応援団で活用(資料配布・情報共有) ・進路保護者会へのオンライン参加 ・合唱コンクールの音源をクラスルームに載せる。 ・個人練習やパート練習の際に活用 ・行事で歌う合唱曲の音源をクラスルームに載せ、個人練習やパート練習の際に活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・meet の使用 ・mp3 音声の再生方法
<p>3 学期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スキー林間学校で行う、スキーのグループ分けを Form で実施 ・卒業式の送辞の下書きをドキュメントシートで作成 	

2 生徒アンケート結果

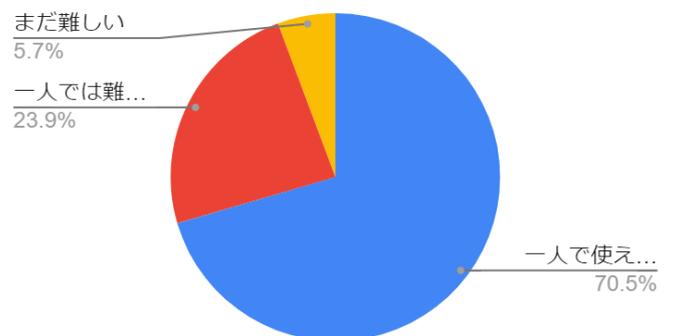
(1) Google アプリの習熟度について

	スライ ド	ドキュメン ト	スプレッ ドシート	フォーム	Meet	Jambord
<u>一人で使えるようになった</u>	69	62	57	67	82	75
<u>一人では難しいが聞きながら使えるようになった</u>	14	21	22	17	6	11
まだ難しい	5	5	9	4	0	2

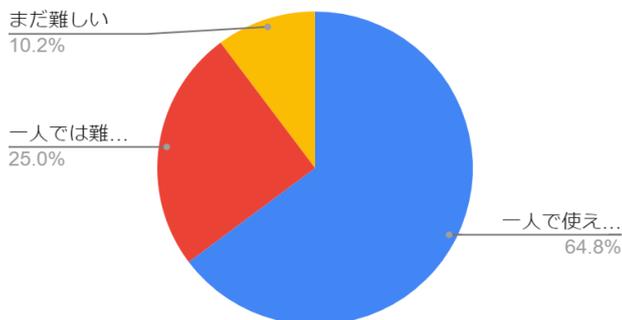
スライド



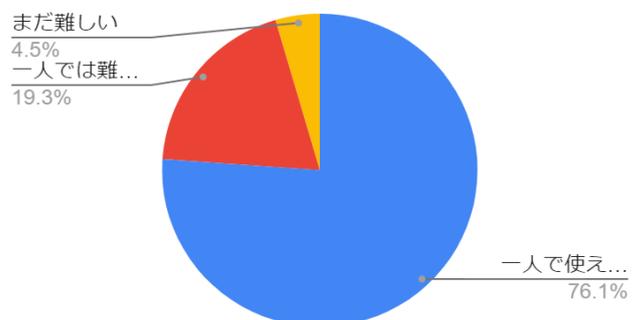
ドキュメントシート



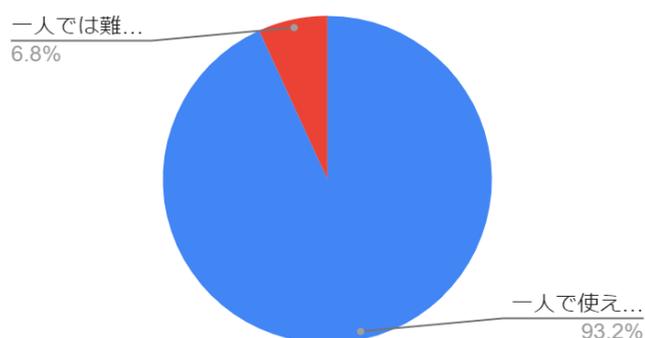
スプレッドシート



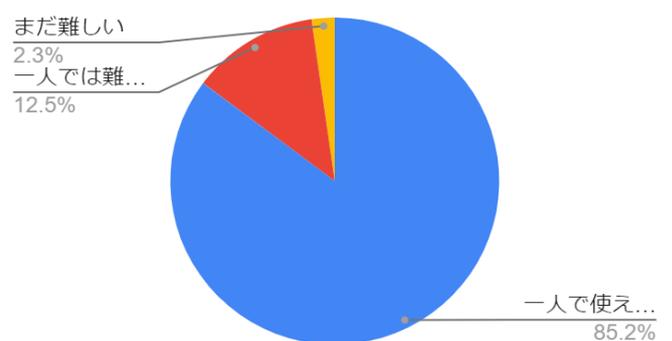
フォーム



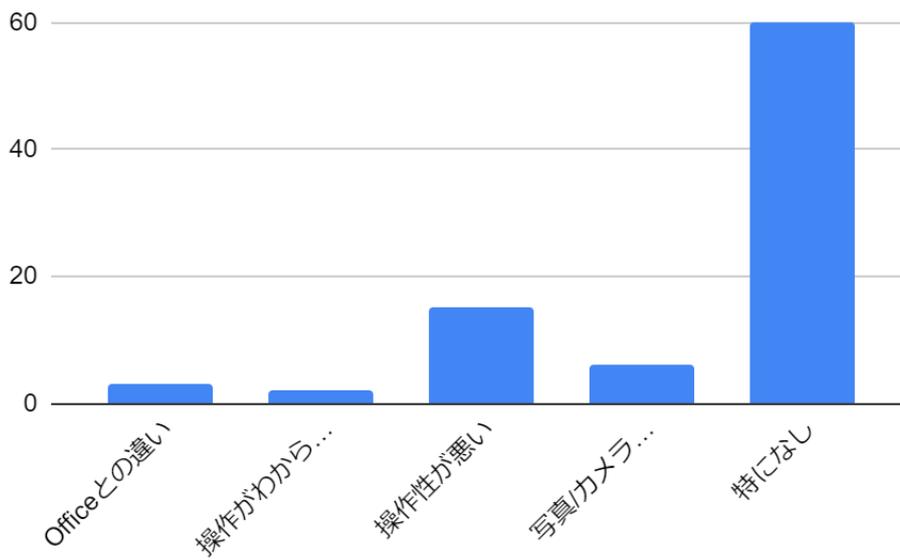
Meet



Jambord

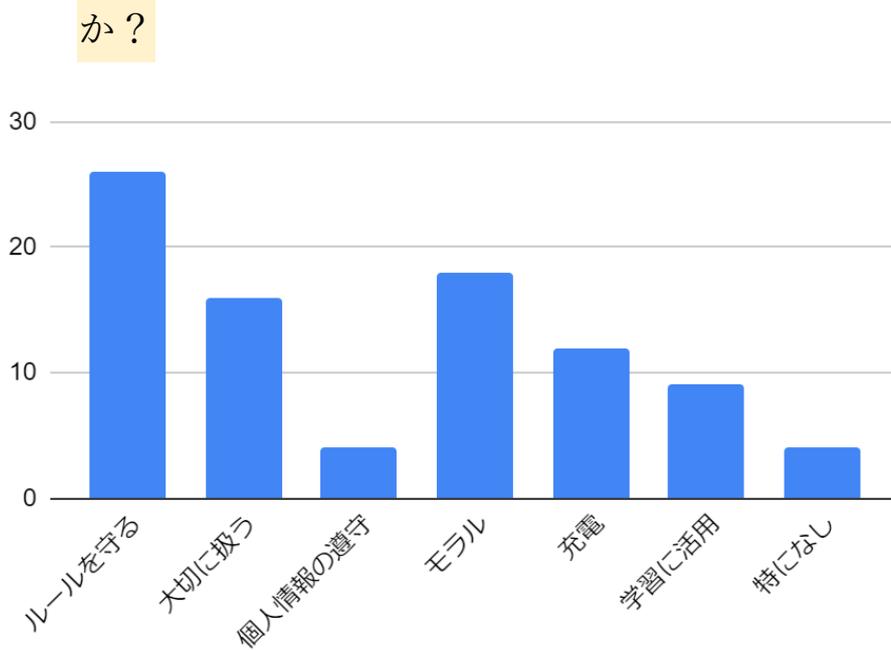


(2) chrome book を使っているときに困っていることはありますか？



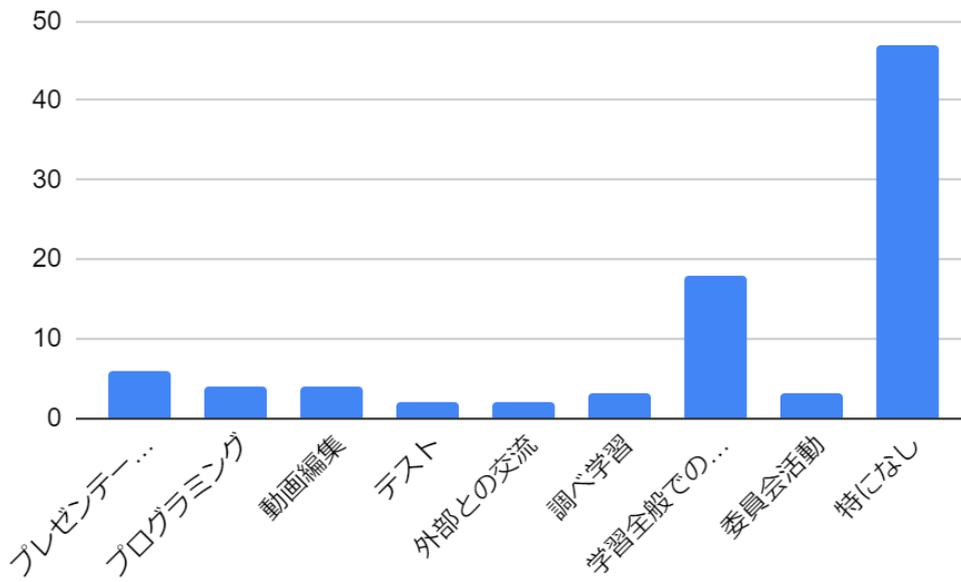
1	Office との違い	3
2	操作がわからない	2
3	操作性が悪い	15
4	写真/カメラ画質	6
9	特になし	60

(3) chrome book を学校などで使うために、どんなことが大切だと思いますか？



1	ルールを守る	26
2	大切に扱う	16
3	個人情報の遵守	4
4	モラル	18
5	充電	12
6	学習に活用	9
9	特になし	4

(4) 今後 chrome book を使ってやってみたいこと



1	プレゼンテーション	6
2	プログラミング	4
3	動画編集	4
4	テスト	2
5	外部との交流	2
6	調べ学習	3
7	学習全般での活用	18
8	委員会活動	3
9	特になし	47

3 成果と課題(職員)

【GIGAスクールで困っていること】

- ・生徒に指導したり、活用したりする技能が自分にまだ足りないこと
- ・日本語を英文に翻訳する機能の使用禁止をしているが、単語の確認は認めている。結果教科書の索引や辞書の意味がほぼない。生徒側からも何でもPCだとちょっと…という意見はある。→適度な割合はどこまでなのか。
- ・アプリケーションの充実化

【GIGAスクールで今後やってみたいこと】

- ・フォームでの記述テスト
- ・お便りをPDFで配付
- ・オンライン上での手紙の配付・回収
- ・動画を使って基礎技術を分かりやすく学習すること
- ・様々なアプリを授業で活用したい。
- ・kahoot!を使って単語クイズを行いたい。
- ・お互いのスピーチを聞き合う活動を評価の仕方も含め、さらに発展させたい。
- ・生徒がプレゼン画面を皆に送信しながら実際にスピーチ
- ・リモートに参加している生徒を巻き込んだ授業づくり
- ・試合の作戦・戦術の話し合い、アドバイス等
- ・動画撮影
- ・サイトを自由に使いたい
- ・重要単語の確認をしたい

4 次年度の研究の方向性

◎研究の重点(令和4年度は3カ年計画の2年目)

「知りたい！聞きたい！分かってほしい！そして挑戦する生徒の育成」

1年目…興味関心。生徒の興味関心を引くような導入や学習課題づくり。予習できっかけづくり。

2年目…やりとりの充実。聞くから始まるやりとりの強化、仲間・資料との対話が充実した授業展開。

3年目…みんなを納得させる説明ができる。自ら発信できることは、知識の定着と学力向上の証。

Chromebook を使って、やりとりの充実を図る。特に、課題の出し方の工夫を行い、仲間や資料から考えたことを共有できる授業展開を目指す。